

プレスリリース

2017年4月11日

UDP-203 ファームウェアアップデートのご案内

OPPO Digital Japan 株式会社(本社:東京都港区)は、UHD BD プレーヤーUDP-203につき、さらなる品質向上を目的としてファームウェアのアップデートを実施いたしました。今後とも、当社製品をご愛用賜りますようお願い申し上げます。

機能追加の概要

- 内容は2017年4月10日現在のものであり、変更される場合があります。

今回のファームウェアアップデートについての重要なお案内

1. 本ファームウェアを適用する場合、過去にリリースされた正式版およびベータ版のファームウェアに書き戻すことができなくなります。本ファームウェアを適用しても、将来の正式版およびベータ版のファームウェア適用に支障はありません。通常の利用において、お客様が過去のファームウェアに戻す必要は一切ございませんので、OPPO Digital 社製品をお使いの際は常に最新のファームウェアをお使い頂きますようお願い申し上げます。
2. メジャーバージョンのファームウェアアップデートを適用する場合、ファームウェアアップデート後に工場出荷時にリセットする必要があります。ファームウェアアップデート後にリセットしないでご利用になると、不安定な状態となり正常な動作になりません。
3. 本ファームウェアはJP仕様独自のファームウェアとなります。US仕様/EU仕様のBDプレーヤー製品には搭載されません。

機能追加の内容

1. UDP-20X シリーズ用のコントローラーアプリ「MediaControl」に対応しました。本アプリにより、お使いのモバイル端末から当社製 4K UHD Blu-ray プレーヤーをリモート操作することが可能です。本アプリは以下のデバイスにてご利用いただけます。

① iPhone / iPad / iPod Touch

② Android

③ Android (APK)

④ Amazon App

2. オーディオ出力設定に、S/PDIF 出力時の Dolby Digital および DTS 方式でのエンコード・オプションを追加しました。この設定項目はプレーヤー側で異なるオーディオフォーマットを Dolby Digital または DTS 方式に再エンコードする際にご利用いただけます。

3. RGB PC レベルの色空間を使用した際の出力品質を向上させました。

4. HDMI 入力からケーブルテレビまたはサテライトボックスを使用した際にフレームの欠落が生じることがある問題を解決しました。

5. HDMI 入力使用時の A/V 同期機能の性能を向上させました。

6. 画角が 4:3 のコンテンツを再生した際にフルズームモードが適切にスクリーンサイズに反映されない問題を解決しました。

7. SMB 方式でサーバーに接続した際の安定性を向上させました。

8. ディスクトレイを排出する際にプレーヤーが動作を停止してしまうことがある問題を解決しました。

9. 一般的な UHD BD ディスクその他のディスクの再生互換性を向上させました。

過去のファームウェアで追加された全ての機能と改善点は本バージョンに搭載済みです。

本件の詳細は以下の Web ページからご確認ください。

<http://www.oppodigital.jp/support/firmware/download-bdp-20x/>

以上

<会社概要>

OPPO Digital Japan 株式会社

〒107-0062 東京都港区南青山2丁目11番13号

代表番号：03-6206-4712

FAX 番号：03-6779-5481

Web サイト：<http://www.oppodigital.jp/>

オンラインショッピングサイト：<http://store.oppodigital.jp/>